



## 地域防災力の向上と見守り活動の強化

地域や学校で実施する防災訓練への支援のほか、区役所内の災害対応力を向上させるため、防災訓練や災害対策本部訓練を実施するなど、区全体の防災力を高めます。また、地域における支え合いにより、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めていくため、支援を必要とする方への地域における見守り活動や災害時の自主的な避難支援対策を一層強化します。

▶「手稲区防災マップ」(左)と、「高齢者等見守り活動のヒント」(右)を手稲区独自で作成し、この春発行。



▲年に1回、「手稲区防災訓練」を実施し、防災関係機関や地域、区内の各学校などとの連携を深めます。また、地域主催の防災訓練の支援を行っています。

## 3 大学や企業等との各種連携事業の推進

### 北海道科学大学との連携

手稲区連合町内会連絡協議会、北海道科学大学、手稲区の三者により平成20年(2008年)に「地域連携協定」が、平成25年(2013年)には「防災連携協定」が、締結されました。これらの協定に基づき、人的、知的資源、施設および情報などについて連携することにより、さらに安全・安心なまちづくりに取り組めます。



▲大学周辺に居住する高齢の方の家の雪かきを同大の学生たちがお手伝い。

また、手稲区の将来ビジョンについて、北海道科学大学と共同研究を行います。人口減少や高齢化の進展などによって生じる諸課題への対応策などを検討していきます。

### 手稲溪仁会病院や企業等との連携

手稲溪仁会病院との連携を深め、近隣企業、施設等を含めた災害時協力体制を構築し、災害に強い手稲区づくりを進めます。



▲「手稲区防災訓練」で行われた手稲溪仁会病院のドクターヘリによる緊急搬送訓練。

## 4 小樽市・石狩市との連携事業の推進

手稲区に隣接している小樽市・石狩市と合同で行っている交通安全街頭啓発運動やJR手稲駅自由通路「あいくる」での各市の観光PRなど、さまざまな事業を通じて三市の連携を図ります。



各市の人気キャラクターもイベントに参加し、会場を盛り上げます。



▶JR手稲駅自由通路「あいくる」では各市の観光PRイベントを開催。



▲幹線道路での三市合同交通安全街頭啓発。